

順序	発表題目	学校名	部活動名
1	アオオビハエトリはどのようなアリを好むか	済々黌高校	生物部 クモ班
2	長期観測データをもとに江津湖と生き物の関係を調べる	真和高校	生物部
3	ニホンイシガメの振動に対する逃避行動	第二高校	生物部
4	ニホンアカガエルの性分化はストレスホルモンの影響を受けるのか	熊本学園大 付属高校	サイエンス部
5	ホシアサガオのつるの巻き付きはなぜ密なのか ～断面形状の秘密と異なる波長の光が与える影響～	熊本西高校	生物部
6	エビヤドリツノムシの生態に迫る！～エビヤドリツノムシをエビから外したら何日生きられるのか～	東稜高校	生物部
7	メダカの泳ぎの優先順位～メダカの行動を追う～	熊本北高校	自然科学部
8	ウニは移動前に進行方向の管足を伸ばす	済々黌高校	生物部 棘皮動物班
9	コシアカツバメが小国高校を繁殖地として選定する理由と、生物間相互作用の変化について	小国高校	科学部
10	上江津湖で最も多い魚は何だ？～水中ビデオカメラで調査者の影響を排除して魚類の出現比率を推定する～	済々黌高校	生物部 魚班
11	ササゴイによる捕食行動の選択と捕食地点の環境要因は関連するか	熊本中央高校	生物探究部
12	ヌマガエルの逃避行動について	第二高校	生物部
13	発光周期とDNAから考察される天草ゲンジボタルの特異性	天草高校	科学部
14	八代海におけるアサリの漁獲量減少の原因を探る	熊本学園大 付属高校	サイエンス部